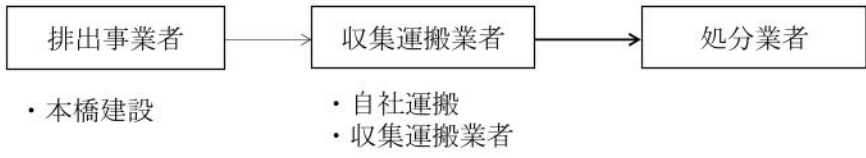


様式第二号の八(第八条の四の五関係)

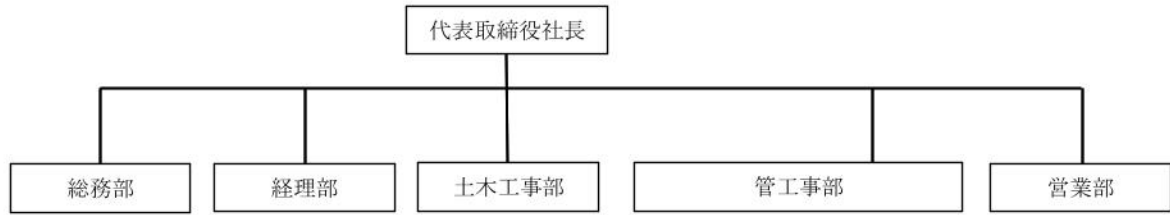
(第1面)

産業廃棄物処理計画書		令和 4年 6月 3日
静岡県知事 川勝 平太 殿		
提出者		
住所 焼津市中港三丁目四番八号		
氏名 本橋建設株式会社 代表取締役 本橋 孝洋		
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)		
電話番号 054-629-0248		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。		
事業場の名称	本橋建設 株式会社	
事業場の所在地	焼津市中港三丁目四番八号	
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
① 事業の種類	建設業 (総合工事業)	
② 事業の規模	¥539,634千円	
③ 従業員数	14人	
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	 <pre>graph LR; A[排出事業者 ・本橋建設] --&gt; B[収集運搬業者 ・自社運搬 ・収集運搬業者]; B --&gt; C[処分業者]</pre>	

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	別紙のとおり	t
	(これまでに実施した取組) ・再生資源利用の促進 ・エコアクション21の取り組みとして産業廃棄物の削減について指導を実施した ・上記について、関連会社へ周知し協力をお願いした。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	別紙のとおり	t
	(今後実施する予定の取組) ・他現場との情報交換を行うことによりより効率的な再生資源の活用を行う。 ・産業廃棄物の削減方法を見直し、より良い削減方法について模索する。 ・引き続き、関連会社へ周知を行い協力をお願いする。		

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃棄物の分別を徹底する。 ・廃プラスチック、木屑、金属屑は、発生現場にコンテナを設置し分別に務める。 ・過積載をしない。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃棄物の分別を徹底する。 ・廃プラスチック、木屑、金属屑は、発生現場にコンテナを設置し分別に務める。 ・過積載をしない。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニフェスト伝票の徹底管理。</li> <li>・処分業者と委託契約を結ぶにあたり、再利用業者を選定し締結している。</li> <li>・再利用が可能な品目はすべて再生利用ができる処分業者に処理を委託している。</li> <li>・運搬を委託した場合、適正に処理が行われているか確認を行う。</li> </ul>			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マニフェスト伝票の徹底管理。</li> <li>・ 引き続き再生利用が出来る業者へ委託契約を行う。</li> <li>・ 処分業者と委託契約を結ぶにあたって事前の現地確認をする。</li> <li>・ 運搬を委託した場合、適正に処理が行われているか処分場を実施確認を行う。</li> </ul>			
※事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

